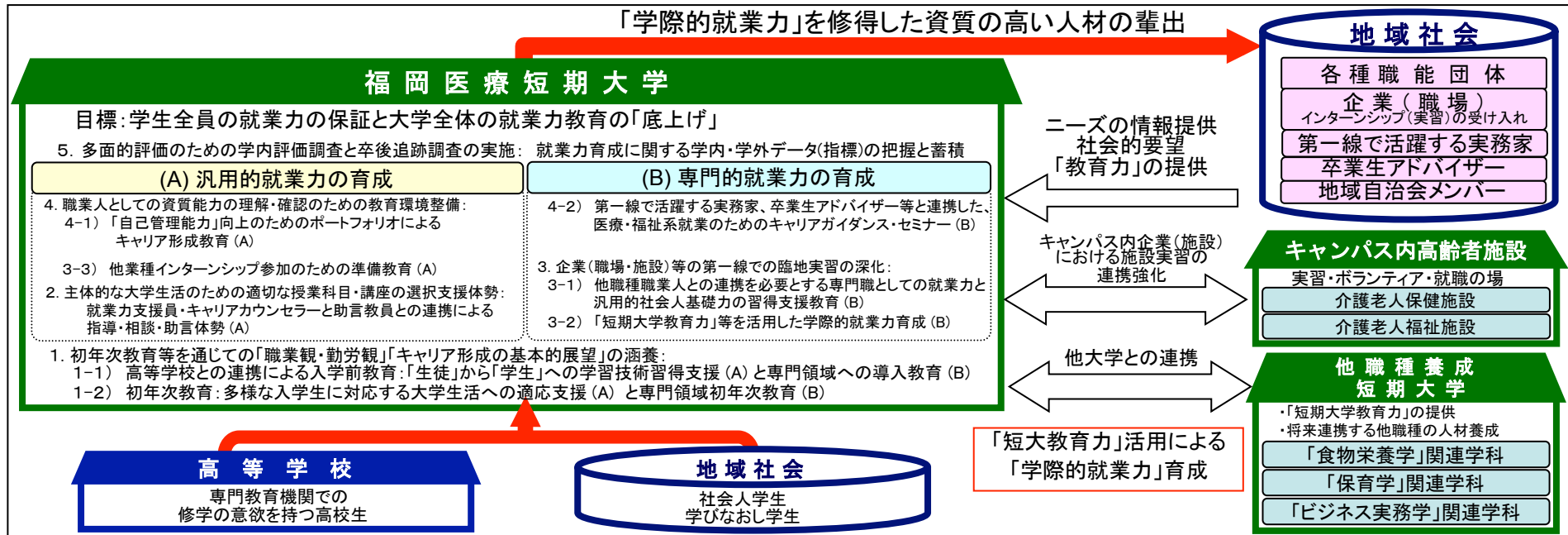


# 福岡医療短期大学

## 取組名称: 短期大学教育力活用による学際的就業力育成

**【取組概要】** 就職内定状況の低迷と早期離職問題は、専門就職の中での職域の広がりや職種の増加に伴い、医療・福祉系学生においても切実な問題である。本取組は、他職種と連携できる幅広い職業人養成に主眼を置き、①本学の専門教育力のみならず、他短期大学の有する短期大学教育力や第一線の実務家の教育力を活かす「学際的就业力」育成をめざす。さらに、②キャンパス内高齢者施設(職場)での専門的就业力とともに、汎用的な社会人基礎力の習得支援を目標とする。また、③入学前・初年次教育から社会的・職業的自立へつながるキャリア形成教育を通じて、学生全員の就業力保証と大学全体の就業力育成教育の「底上げ」をめざす。本事業を通じて、中長期的な i) 内定率の向上、ii) 学生・企業(職場)間のミスマッチ就職の回避、iii) 早期離職率の低減の達成を図り、高齢者の生活の質を支える資質の高い人材確保と新たな雇用創出につなげる就業力育成支援態勢の強化をめざす。



### 【達成目標・成果等】

本取組による資質の高い職業人養成を通じて、本取組実施前の状況と比較して、i) 内定率の向上、ii) 学生・企業(職場)間のミスマッチ就職の低減、iii) 早期離職率の低減の達成を図ることを目標とする。さらに、教育モデル構築のため、就業力支援員等による就職相談・支援の状況、ガイダンス・説明会等の履修態度、対象学生の意欲・満足度やニーズ、取組の有用性や課題点等を適宜把握し、学内評価の指標とする。また、就職内定率や学生・企業(職場)間ミスマッチによる内定取消等の就職状況のデータとともに、就職先である企業(職場)や職業人となった卒業生自身による評価についても卒業追跡調査を実施し、それらの学外評価データの改善も達成目標とする。